

# 週刊新社会

8月15日



2017年号外  
野田市版

振替 00140-0-149727 1ヵ月 600円 1部 150円 41円  
http://www.sinsyakai.or.jp/  
発行所：新社会党 E-mail/honbu@sinsyakai.or.jp

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3F Tel. 03-6380-9960 Fax. 03-6380-9963

9月議会の陳情請願受け  
付け締め切りは8月31日

## 鈴木市政まる一年 構造的な停滞から次の一歩は

鈴木市長になってどのような構想でまちづくりをするのか、具体策はあまり見えない。

前市長が作成し、鈴木市長が議員時代に賛成した総合計画は定番ものだし、市長選挙公約ではじめて教育重視は「小学校学級事務支援員」の全校配置として着手したが、今後の体系的な構想を待つしかない。

市民参加は「市民参加によるシティブロモーション事業」を募集。8件を採択して実施中だが、まずは市民認知度の高まり、そして外部発信等の実効性と継続性が今後は問われることになる。

高齢者施設と子ども施設の一体的建設構想は、清水公園そばのかつて博物館用地だったところに建設するとするが、課題は中身と財源。

道の駅構想は現在検討中。

ということで、まず先に来る財源不足の解消が何よりも課題となる。そのためもあってか、来年度

### 鉄道頼みのまちづくりでは持たない現状

そこで長期的な課題となっている鉄道建設はどのような状況か。

課題の一つは野田市も含めて埼玉県内市町の鉄道建設基金積み立てが前向きになるのか。地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会の会長市となった越谷市の「高速鉄道等建設基金」28年度末残高は9711万円で、27年度末から9万円しか増えていない。市政の優先課題となっていない。

昨年春の「交通政策審議会答申第198号」で、再度「東京8号線の延伸（押上～野田市）」が位置づけられた。しかし、「事業性に課題があり、複数の都県を跨がる路線であるため、関係地方公共団体等が協調して事業性の確保に必要な沿線開発の取組等を進めた上で、事業主体を含めた事業計画について十分な検討が行われることを期待」と指摘されている。

野田市は、それは8

予算はゼロから事業を見直すとしている。しかし、それはまちづくり構想を市民にしっかりと示すことが前提となる。仮に予算を削って市民が不利益を感じても将来のためと思えるかどうか、職員の働き甲斐のある見直しとなるのかもポイントだ。

号線全線の課題であり、野田市・八潮間は現在の人口でも採算がとれると主張している。

確かに野田市は従来、野田市と八潮間の先行着手と、つくばエクスプレスとの相互乗り入れを主張し、調査等を行っている。しかし、交通政策審議会はそれを認めていないからこそ、昨春の答申となったのではないだろうか。これが第二の課題。

第三の課題は鉄道延伸後の野田市のイメージができていないことだ。鉄道が来ればまちの活性化ができるというものではない。その前に子育て等を含めソフト事業や沿線周辺のまちづくり構想を作っていくことが必要だ。

今回野田市は野田市駅に延伸される前提でまちづくり構想の検討に入っているが、一部にキッコーマン株式会社の工場跡地がある程度で、住宅や工場が張りついている街並みを再開発するのは容易ではない。新しい絵は新しい画用紙に書いた方が良い。



茨城県知事選鶴田まこみ候補の第一声

# ご存知ですかベーシックインカム だれでも生活の安定保障へ

ベーシックインカムをご存知ですか。

新社会党は今後の課題としてこれまでの中期政策を補強する作業をしています。党内議論を経て来年 4 月に決定する政策の中心課題はベーシックインカム（以下、B I）です。

B I にはピタッとくる日本語がまだありませんが、仮に基礎的生活給付とします。B I はこれまでの社会福祉制度と異なります。

## 制限的福祉から普遍的福祉へ

まず、これまでの福祉は人権を保障できない所得水準以下限定のものでした（制限的福祉）。これを金持ちも含めて全員に支給しようとする（普遍的福祉）。これまではこの考えで現金給付をするとはらまき福祉と批判されてきました。

## 世帯単位から個人単位に

そして B I はこれまで世帯単位だったものを個人単位にします。もちろん男女の別はなく、月額いくらで全員に支給されます。

さらにこれまでは負担する人と支給を受ける人との違いがありましたが、だれもがそのサービスの受けることができます。

## 福祉国家の前提崩壊状態

なぜこのような制度に変えなくてはならないのでしょうか。それはこれまでの福祉制度（福祉国家）を支えてきた、誰もが働け、かつ社会保険料も納めて自立できる一定の収入を得るということが困難

になっているからです。非正規労働者などのワーキングプアが労働者の 40% 近くになっているのです。

## 社会分断の克服へ

その上社会に対立と分断という深い溝ができ、貧困と不満は敵を求めようになっています。本来、このような社会状況を防ぐべき革新政党は大きく後退し、主力労働運動は企業主義に毒され、その多くは企業内の非正規労働者に手を差しのばそうとしません。

世代間対立もあおられています。生活保護制度は恥辱感と敵愾心をあおり、しかも受給対象者の 20% 程度しか受けられない（漏給）という大きな問題があります。

## B I の種類

B I はこのような状況を変えるための生活要求、政治運動でもあります。

B I にはそれのみで生活できる完全 B I から、他の収入がなければ生活できない部分的 B I、そして制限を持つ過渡的 B I まで多様です。財源を伴うものですから国民的合意が前提です。

## 部分的 B I の事例

これまで部分的 B I といっても良い政策には民主党がはじめた子ども手当があります。自民党政権になってすぐに所得制限が復活してしまいましたが、自治体レベルで行われている所得制限のない子ども医療費無料化もその一例です。

たとえば B I を月額 5 万円とし

## 9 月野田市議会予定

期日	会議予定	主な会議内容
1 日 (金)	本会議 (開会)	会期の決定、議案上程、市政一般報告
8 日 (金)	本会議	議案質疑、委員会付託
11 日 (月)	本会議	一般質問
12 日 (火)		
13 日 (水)	常任委員会	議案等の審査
14 日 (木)		
15 日 (金)	決算審査特別委員会	平成 28 年度各会計決算の審査
19 日 (火)		
20 日 (水)		
21 日 (木)		
26 日 (火)	本会議 (閉会)	委員長報告、質疑、討論、採決

ましよう。これまで求職中でも生活をするために一日中アルバイトをしなければなりません。しかし、その 5 万円分の時間を就活に充てることができます。

ブラック企業にあっても生活やその後の就職を考えるとやめられなかった労働者も、一定の収入があれば別の選択肢も考えられるでしょう。押されっぱなしの労働組合活動も活性化が期待されます。

## 連帯し政治変革へ

何よりも一つの政治要求で多くの市民がまとまり、政権交代を導く道が開けます。もちろん B I の分を賃下げしようとする動きも出てくるでしょう。多額の財源をたまっている巨額の所得や資産に求める税制改革という困難な課題もあります。しかし、挑戦しなければ何事も始まりません。